

長野労組への檄

中国労働金庫労働組合
青年委員会事務局長 中野 仁人

2014 春季生活闘争は、全労金と全単組が、すべての労金労働者を対象とした安定雇用・公正処遇・生活改善に関する「到達基準」を定めたうえで、要求を組み立てました。長野労組では、「安定雇用」「公正処遇」「ワークライフバランスの取れた働き方」の実現を中心に据え、特に嘱託等労働者の基本賃金について、連合が掲げる「誰もが時給 1,000 円」をめざした取り組みとして改善要求を組み立てられています。

中国労組においても、基本賃金の改善要求は重要な位置づけであり、「公正処遇」「格差是正」の観点から嘱託等労働者の基本賃金の改善を要求しました。すべての労金労働者に対する取り組みとして、重要な取り組みであると認識します。

「アールワン・システム」の安定稼働に向け全職員一丸となって業務に励んでいる中で、その根幹となるのは、安心して働ける職場環境・制度であると考えます。今春闘で掲げる要求を実現できるよう、統一回答期限日まで、全組合員で一体となり、ともに闘い抜きましょう！